

公共建築行政

市設建築物の適切かつ効率的な整備

- ・本市における建築技術の取りまとめ部門として、施設所管所属からの依頼を受け、省エネルギー化・省CO₂化の取組みの推進、災害時に果たす役割に応じた耐震性能・防災機能の確保など、市設建築物にふさわしい品質・性能を確保しつつ、施設用途やニーズに応じた市設建築物の整備等を実施
- ・また、建築に関する情報を収集した上で、施設所管所属への技術的な支援等を実施

○大阪中之島美術館



○中央公会堂(改修)



○城東複合施設(区役所・区民センター・図書館等)



○天王寺動物園ペンギン・アシカ舎



○(仮称)小中一貫校(中之島西部地域) ※令和5年度現在事業中



公共建築行政

ファシリティ マネジメント(F M)

・大阪市では約2,650の施設を所有しており、その総合的な有効活用を図る「ファシリティマネジメント」を推進

再編整備の推進

○民間活力の導入【旧桜ノ宮公会堂(重要文化財)】

・民間事業者に貸付け、結婚式場やレストランとして再活用



○施設の複合化・多機能化【港区土地区画整理記念・交流会館】

・港区にある市民利用施設を集約化し、利便性を向上

2024年 春開館



区民センター

老人福祉センター

子ども・子育てプラザ

図書館

新たな機能

長寿命化の推進

○学校施設の長寿命化改修【屋上プール】

・老朽化した施設をリニューアル改修し、長期間活用



省エネルギー化の推進

○環境配慮技術の導入

・再生可能エネルギーの導入や高効率機器などの採用

